

休日健診の実施

仕事の都合などにより平日に受診できない方やご夫婦で一緒に受診したい方達のために、休日健診を実施しました。

実施日 2022年11月23日(水・祝)

健診コースと受診者数

人間ドック	52人
生活習慣病健診	17人
健康診断	39人
婦人科検診	1人

実施日 2023年2月23日(木・祝)

健診コースと受診者数

人間ドック	38人
生活習慣病健診	28人
健康診断	39人
婦人科検診	2人

看護実習生の受け入れ

産業看護実習・健康診査機関実習・公衆衛生看護基礎実習の一環として、2014年度より順天堂大学保健看護学部3年生を受け入れています。

この実習の目的は「働く人々の健康の保持増進、QOLの向上を目指し、充実した職業生活を送るために、健康診査機関において組織的に行われている健康支援活動の実際と看護職の役割について学ぶ」ことです。

順天堂大学保健看護学部

実施日 2023年1月24日(火)～2023年2月8日(水)

実習生 14人

「教えて！健康」公開座談会

毎年の恒例企画である紙面座談会を、ホテルグランヒルズ静岡で「公開座談会」として、行いました。

日 時：2023年2月27日(金) 15:00～16:30

会 場：ホテルグランヒルズ静岡 4階 クリスタルルーム (コーヒー付き)

テーマ：胃がん検診、大腸がん検診に迫る

第1部 がん検診を知る ～内視鏡検査～

第2部 大腸がん検診に迫る

第3部 検診のメリット ～早期発見の重要性～

登壇者：大野 和也さん 静岡県立総合病院 消化器内科部長 兼 消化管内科主任医長

小田 暖さん 静岡市健康福祉部 健康づくり推進課

古賀 震 公益財団法人 SBS静岡健康増進センター 所長

聞き手：長谷川玲子さん フリーアナウンサー

平日の昼間にもかかわらず、131名の方が聴講されました。

座談会の模様は3月25日～27日の3日間にわたり静岡新聞朝刊に掲載され、後日、配布用に小冊子にまとめられました。

※企画協力／静岡新聞社・静岡放送



よろず相談の取り組み

2022年度の乳がん検診受診者は9,188人でうち27人(0.29%*)に乳がんが発見されています。実際乳がんと判明できた頻度は少ないですが、乳がんと紛らわしい所見や正常とは言えないが明らかに良性であるものなどの所見はその数十倍もみられます。そのような判定の方には、心配が先立ち所見の捉え方、所見の意味合い、所見の不理解から評価判定がうまく伝わっていないことも多く見られます。所見の理解が未消化で心配だけを抱え込まれている受診者のため、正確な所見伝達、補足説明の目的で2020年9月より乳腺専門医 中上医師による“よろず相談”を開始しました。相談方法は電話(毎週(金)午後)あるいはメール(日時間問わず)で受け付け、2022年度はメール43件、電話14件の相談に対応しました。電話対応では相談相手に説明内容を理解してもらえたかどうか比較的把握しやすい一方、メール相談では多くの場合返信がない限り一方通行で内容理解の把握は困難でしたが、少しでも受診者の不安解消に役立てば意味があると考えており継続の方針です。

*学会指針では乳がん検診におけるがん発見率の目標値は0.23%

楽・ラク運動教室の実施

当センター2階の運動室にて、検査の間や検査終了後に気軽に参加できる運動教室を1日4回(9:30・10:15・11:00・11:45)開催しています。所要時間は約30分間で、ウォーキングインストラクターによる正しい歩き方、簡単なストレッチなどを紹介しています。普段の生活に必要な筋肉の使い方や、姿勢よく過ごすためのポイント、お腹周りのお肉の減らし方などを、実際に身体を動かしながら教わることができます。楽しい音楽にあわせて身体を動かすことで、ストレス解消、リフレッシュになります。

繰り返し参加いただけるよう内容を更新して開催しており2022年度は、1,100名以上の方にご参加いただきました。

*2022年度は適切な感染対策を行い各回4名までの定員とし2m以上の間隔をあけて実施

